

参考資料 各校における活用の様子 ※当資料内の写真の提供については学校教育課にご相談ください。

都跡小学校（3年生 学活）

話し合い「掃除のこと」について各自の意見表明、意見交換の様子
アドバイスをするなど協力の様子もみられます。



都祁小学校（生徒会活動）

オンラインを活用した生徒会活動の全校朝礼の様子
三密を避けながら生徒会活動に取り組んでいます。



佐保小学校（1年生）

はじめてのタブレット端末の取り扱いの様子
1年生であってもキーボードによるログインに成功して、活用を進めています。



春日中学校（体育・放課後学習）

体育の授業における動作の確認をする様子。

放課後における個別学習の様子



平城東中学校（タブレット受け渡しと授業の様子）

タブレット端末の受け渡しの様子



GIGAスクール構想

子どもたちに**1人1台タブレット端末を貸与**し、学校における高速大容量のネット環境を整備

令和時代の「学び」のスタンダード
タブレット端末を、鉛筆やノートと並ぶ
「新しい文房具」として日常的に活用

家庭への持ち帰り

これまでの教育実践

×

ICT

=

アクティブラーニングによる学び
子どもたち1人1人に個別最適化された学び
社会とつながる協働的・探究的な学び



未来の地図を描き自ら前へ
ふみ出す力をもった子どもの育成

1人1台タブレット端末による学習イメージ

決められた教室・学年の中で、
同じ目標に合わせ、
同じ内容を同じペースで、
みんなで一緒に学ぶ



場所や学年、時間にかかわらず
自分の目標に合わせ、
それぞれの学びをそれぞれのペースで
個別に、時にみんなで協力して学ぶ



AI学習ドリルや学習アプリ、授業動画の活用により、自分の学習状況や進度に合った問題に取り組む。



アンケートや学校だより等の学校からの配付物をデジタルで受け取り、オンラインで回答・提出する。

一人一人の考えを同時に一画面に映し出してみんなで共有する。共同編集で、リアルタイムで考えを共有しながら、グループで資料を作成する。



インターネットでの情報収集や、写真・動画による記録を行い、デジタルによる資料・作品の制作を行う。

病気や入院等、様々な事情によって通学が困難な場合であっても、学習に参加する機会や交流する機会を持つ。



音声入力機能や翻訳ソフトを使って、感想文を作成したり、英語のスピーキング練習を行う。

導入端末

NEC Chromebook Y2(Wi-Fi)

搭載OS	Chrome
寸法	294.6(W)×209.6(D)×20.4(H)mm
質量	約1.276kg
バッテリー	駆動時間:約11.2時間
カメラ	アウトカメラ・インカメラ対応
ディスプレイ	タッチパネル

パソコン内にソフトやプログラムを入れて、設定・管理するのではなく、クラウド上で様々なサービスを利用し、データ管理を行う。

- ☑ 万が一故障してもデータが失われることがない。
- ☑ 改めてソフトをインストールしたり、設定をしたりする必要がない。
- ☑ G Suite for Educationのアカウントにてログインできる。

起動の速さ

いつでもすぐ起動
起動時間:平均5~10秒

丈夫なつくり

机からの落下や屋外授業での使用に耐える堅牢性

高い安全性

インターネット経由で最新のセキュリティプログラムへ更新



授業に合わせた利用スタイル

ソフトウェア



普通教室内に電源キャビネットを設置 ⇒端末の同時充電可能

G Suite for Education



ドキュメント, スプレッドシート, スライド

それぞれ、文書作成ツール、表計算ツール、プレゼンテーション作成ツールであり、Microsoft社のWord, Excel, PowerpointのGoogleバージョンイメージ。いずれもリアルタイムにて複数人による同時編集が可能。
⇒配付プリントやレポートの作成、データ整理とグラフ化、授業スライドや発表資料の作成



フォーム

インターネット上でアンケートや投票、テストなどが行えるツール。回答を回収すると、自動的に集計される機能も搭載している。
⇒授業の理解度確認のための小テスト、出席確認、授業後アンケート



Google Meet

離れた位置にいる教師と児童生徒をつなぐビデオ会議アプリ。世界中の人々とコミュニケーションを図ることができる。
⇒臨時休業時等における双方向型のオンライン授業の実施



Jamboard

リアルタイムでの同時編集ができるインターネット上のホワイトボード。手書きでの文字・図の入力や付箋の貼付け等が可能。
⇒グループ学習時のブレインストーミング



ドライブ

無制限に保存できるオンラインストレージサービス。フォルダやファイルごとに他のユーザーとの閲覧や編集を許可できる。
⇒文書・写真・動画等の保存、他のユーザーへのデータの共有



Classroom

目的に応じたクラスが作成でき、課題の投稿・採点・返却、教材や資料の共有、連絡事項の発信、チャット等を1か所で行うことができるツール。Classroomを通じて、フォームで作成したアンケートやMeetのリンクへのアクセスが可能。
⇒各教科・学級別に「クラス」を作成し、当該「クラス」をG Suite for Educationの各種サービスを活用した学習支援の起点とする。